

ナブ[®]乳剤

(NABU EC)

登録番号 第15992号
 種類名 セトキシジム乳剤
 sethoxydim
 性状 淡褐色澄明可乳化液体
 有効年限 4年

有効成分 セトキシジム 20.0%
 P R T R ナフタレン(PRTR・1種) 6.2%
 ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル(PRTR・1種) 1.3%
 毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 危険物 第四類第2石油類 危険等級III ポリアルキルベンゼン 火気厳禁
 包装 (100mℓ×10本)×6箱、500mℓ×20本、2ℓ×6本(北海道限定)

■特 長

1. イネ科植物にのみ殺草作用があります。
2. 登録作物にかかっても影響はありません。ほとんどの登録作物に全面散布が可能です。
3. イネ科雑草の1葉期から分けつ中期(第3、第4分けつ期)の間に散布すると、優れた殺草効果があり、根まで枯殺します。
4. 雑草の葉や茎に付着した薬剤は、速やかに吸収されるので、散布液が乾けばその後雨が降っても殺草効果に影響がありません。
5. 土壌中では短時間で分解されるため、後作物への影響がありません。

■適用作物・雑草名及び使用方法

(2018年5月30日現在)

作物名 適用場所	適用雑草名	使用時期 (雑草生育期)	10アール当たり 使用量		使用方法	本剤および セトキシジム を含む農薬の 総使用回数		
			薬量 (mℓ)	希釈水量 (ℓ)				
ばれいしょ	一年生 イネ科雑草 (スズメノカタ ビラを除く)	イネ科雑草3～5葉期 収穫前日まで	150～200	100～150	雑草茎葉散布 または 全面散布	2回以内		
		イネ科雑草6～8葉期 収穫前日まで	200	100				
てんさい	(育苗期)イネ科雑草1～3葉期 収穫60日前まで	150～300 (0.3～0.6mℓ/ ペーパーポット6冊)	150 (300mℓ/ ペーパーポット6冊)	100～150				
		イネ科雑草6～8葉期 収穫60日前まで	200				100	
	レッドトップ シバムギ	イネ科雑草3～5葉期 収穫60日前まで	150～200 300～400				100～150	
だ い ず か ん し ょ	一年生 イネ科雑草 (スズメノカタ ビラを除く)	イネ科雑草3～5葉期 収穫30日前まで	150～200	100			1回	
		イネ科雑草6～8葉期 収穫30日前まで	200					
やまのいも		イネ科雑草3～5葉期 収穫60日前まで	150～200	100～150				
		イネ科雑草6～8葉期 収穫60日前まで	200					
あ ず き い ん げ ん ま め た ま ね ぎ		イネ科雑草3～5葉期 収穫14日前まで	150～200	100～150				2回以内
		イネ科雑草6～8葉期 収穫14日前まで	200					
そ ば		イネ科雑草3～5葉期 収穫45日前まで	150～200					1回
		イネ科雑草6～8葉期 収穫45日前まで	200					

除 草 剤 ナブ乳剤

作物名 適用場所	適用雑草名	使用時期 (雑草生育期)	10アール当たり 使用量		使用方法	本剤および セトキシジム を含む農薬の 総使用回数
			薬量 (ml)	希釈水量 (l)		
セルリー	一年生 イネ科雑草 (いぐさ・せり) は、水田一年 生イネ科雑草 (スズメノカタ) ビラを除く)	イネ科雑草3～6葉期 収穫28日前まで	150～200	100～150	雑草茎葉散布 または 全面散布	2回以内
にんじん		イネ科雑草3～5葉期 収穫14日前まで				
こんにゃく、なたね べにばないんげん		イネ科雑草6～8葉期 収穫14日前まで	200			
かぼちゃ、すいか トマト、だいこん やまのいも(むかご) はくさい、キャベツ 豆類(未成熟)		収穫60日前まで				
らっかせい		収穫14日前まで				
えんどうまめ ごぼう さいとも		収穫90日前まで				
いちご		収穫30日前まで				
ブロッコリー カリフラワー もりあざみ 非結球あぶらな 科葉菜類、レタス ほうれんそう にんにく、かぶ		収穫開始 14日前まで	150～200			
アスパラガス にら		収穫7日前まで				
しょうが		収穫前日まで				
ねぎ		収穫7日前まで	150			
食用ゆり		収穫30日前まで	100			
せり		収穫60日前まで	100～150		雑草茎葉散布	
とりかぶと (薬用)		収穫14日前まで	100		2回以内	
はっか おけら		収穫30日前まで				
しゃくやく (薬用)		イネ科雑草3～6葉期 収穫60日前まで	150～200		雑草茎葉散布 または 全面散布	
せんきゅう		イネ科雑草3～6葉期 収穫14日前まで				
とうき		イネ科雑草3～6葉期 収穫30日前まで	100～150			
みしまさいこ			100			
樹木類		イネ科雑草3～5葉期	100～150		3回以内	
きく、いぐさ						
すぎ、ひのき (床替床)						
わた			1回			
りんどう	イネ科雑草3～6葉期		3回以内			

作物名 適用場所	適用雑草名	使用時期 (雑草生育期)	10アール当たり 使用量		使用方法	本剤および セトキシジム を含む農薬の 総使用回数
			薬量 (ml)	希釈水量 (ℓ)		
チコリ	一年生 イネ科雑草 〔スズメノカタ ビラを除く〕	根株養成期 イネ科雑草3～5葉期 ただし 根株掘上30日前まで	150～200	100～150	雑草茎葉散布 または 全面散布	2回以内
チコリ (根株)		イネ科雑草3～5葉期 収穫30日前まで				
桑		草丈20～30cm	200～250	150～200	雑草茎葉散布	3回以内
たばこ		植付10日前まで または植付後 10日から大土寄期まで	150～200	100～150	雑草茎葉 畦面散布	1回
樹木等		公園、庭園 堤とう 駐車場 道路、宅地 運動場等	イネ科雑草3～5葉期	150～400	100～200	植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉散布
	ススキ チガヤ	草丈40cm	500～ 1,000	150～200	植栽地を除く 樹木等の周辺地に 局所散布	

△ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 雑草茎葉にかかるよう、まきむらのないよう均一に散布してください。
3. 広葉雑草およびカヤツリグサ科には効果が期待できないので、イネ科雑草優占圃場で使用してください。なお広葉雑草などが混在する場合は、これらの雑草に有効な除草剤との体系で使用してください。
4. 遅効的であり、イネ科雑草を完全に枯殺するまでに7～10日を要するので、誤ってまき直しなどしないように注意してください。
5. 散布器具、容器の洗浄水および残りの薬液は河川などに流さず、容器は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
6. 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意してください。
 - (1) 激しい降雨の予想される場合は使用をさけてください。
 - (2) 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって、有用植物に薬害が生じることのないよう十分注意して散布してください。
 - (3) 水源池、養魚池等に飛散、流入しないよう十分に注意してください。
7. 自動車などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
8. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意 

9. 通常の使用方法では危険性は低いですが、誤飲などのないように注意してください。
10. 原液は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。万一付着した場合には石けんでよく洗い落としてください。
11. 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して散布液を吸い込んだり、浴びたりしないよう注意してください。作業後は手足、顔など皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをしてください。
12. 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
13. 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

水産動植物への影響：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので養殖池等周辺での使用はさけてください。

保管：密栓し、火気や直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な所に、保管してください。

- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し布・砂などに吸収させ回収してください。
 - 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
 - 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。空ビンは圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
-

●ナブ乳剤の上手な使い方

- ①冬期の低温期や出穂期以降など、雑草の生育が停止している場合には、効果が劣ることがあるので使用をさけてください。
- ②イネ科作物には薬害があるので、周囲にイネ科作物がある場合は、薬剤が飛散しないように注意して散布してください。